

自民党の約束

ローカルマニフェスト

「宮崎県版」



自民党宮崎県連

〒880-0805

宮崎県宮崎市橘通東2丁目9-14 睦屋第11ビル5F

自由民主党宮崎県支部連合会

TEL 0985-23-3820 FAX 0985-28-6329

ホームページ <http://www.miyazaki-jimin.jp/>



自民党宮崎県連

いま、宮崎県に 必要なものは…?

まずは畜産の再建!!

我が国は、今の高齢者の方々の努力で、世界的にもまれな短期間で経済成長を遂げ、先進国の一翼を担うまでになりました。

そうしたなか、昨年は我が国の政治史上大きな変革が生じました。

しかしながら、いま、地方に、宮崎県に必要なものは、成熟した政治の視点からの施策です。

本県は、真東に太平洋を望み、背骨となる九州山地は豊かな水資源をはぐくむ、まさに農林水産業を成長させるには好適な条件を備えています。

年間快晴日数、年間平均気温なども大変恵まれた自然条件にあり、観光、スポーツ立県においても有利さをもっています。

一方で、大消費地に遠く、高速道路網は未だそのネットはつながらず、鉄道などもその利便性は大きく立ち遅れています。

自民党は、宮崎の優れた面をさらに飛躍的に伸ばすことに努めるとともに、他県に比較し遅れている面をテコ入れし成長させることに努めます。

自民党は、本県の基盤となる畜産業を口蹄疫の災害から再生することに全力で取り組みます!

バラマキ
でない
本当の
子育て
支援を!

県民の声は、子どもたちに負担を残すようなバラマキは問題が多いとする声が大勢です。

むしろ、まだまだ整備が不十分な地域子育て支援センターや病児・病後児保育の拡充など、子育て環境の整備を進めることが重要と考えています。

- 子ども手当の全面的見直し
- 子どもの医療費無料化
- 幼児教育の無償化
- 少人数学級の完全実施
- 小学校給食の無償化
- 授業料免除と生活費を給付する「給付型奨学金の創設」



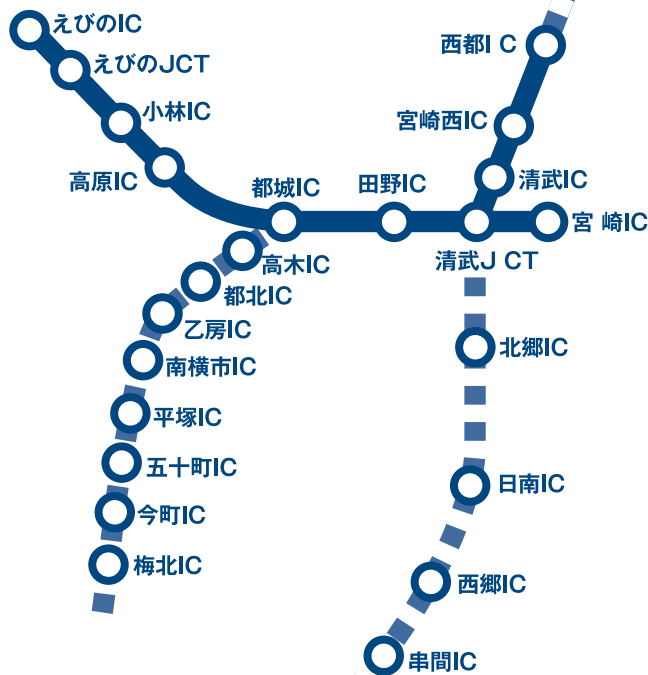
高速道路体系の整備と生活道路の拡充を図ります

本県は、いまだ、高速道路体系が確立されていない数少ない県の一つです。

道路等の交通体系の整備は、経済の基礎的要素であり地域が発展するための条件です。

自民党は、東九州自動車道、九州横断自動車道、都城志布志道路の早期完成を図りながら、あわせて県民生活に密着した地方道の整備を強力に進めます。

- 東九州自動車道の早期完成
- 九州横断道路の早期完成
- 都城志布志道路の早期完成
- 生活に密着した生活道の整備促進



高速道路全通のメリット

- 東九州道では、宮崎～延岡間が2時間半から1時間に短縮されます。
また、お隣の大分市までは4時間半が2時間で結ばれ経済活動や観光など、計り知れない効果が期待できます。
- 命をつなぐ救急医療
不足がちな救急救命病院までの搬送の時間が短縮できます。
- 沿線各地域の活性化
高速道の開通に伴い、利便性の向上、時間距離の短縮により人、モノの交流が活発化し企業誘致を始め飛躍的な発展が期待でき、2兆6千億円の生産誘発効果が期待できます。
- 周辺道路の並行整備
高速道の整備とあわせて、関連の周辺道路も整備し慢性的な交通渋滞路線の交通改善が期待できます。

第1次産業の さらなる 活性化を！

農林水産業のはたす役割は、国民生活に不可欠な食料の供給と同時に、国土の保全や水源の涵養、地球温暖化の防止、文化の伝承など多面的な役割を担っています。

とくに本県では、県土の大半を占める中山間地域の役割も重要です。

また、水産業もカツオ水揚げ日本一など重要な役割を果たしています。

こうした、現状をふまえ、自民党は希望を持って安心して生産に取り組めるよう全面的に支援してまいります。

- 農業分野の加工・流通対策を進め、経済的な安定を図ります
- 口蹄疫対策の総合的な推進と農家の再建を支援します
- 中山間地域の振興策を策定し地域の活性化を図ります
- 漁業資源の長期的な保護対策を進めます



医師の 確保を図り 地域医療を 守ります

本県においても、医師不足は深刻です。へき地小児医療、救急医療において大きな影響が出ています。

また、経済の停滞は、老後の生活の不安と不透明さを増しています。

自民党は、医師の働きやすい環境の整備を進めながら、医師の派遣制度などの拡充を図り、また、年金の安定化や、働く場の提供など高齢者が生き生きと暮らせる条件の整備を図ります。

- 安心安全の年金の確立に努力します
- 子宮頸がん・肺炎球菌ワクチン接種の保険適用
- 国政レベルで地域医療充実のシステムを作ります
- ドクターヘリの導入促進と運用の充実



後進性の 打破を！

宮崎県は、長らく陸の孤島といわれた時期がありました。

空港の整備や、国際化は将来に希望が持てるものですが、いまだ鉄道は遅れをとりカーフェリーは京浜地区には大変不利な状況にあります。

自民党は、鉄道輸送を含めカーフェリーの充実を目指すとともに日向市の細島港、宮崎港、油津港の三港の充実を図ります。

- 三港湾の重点整備を図ります
- カーフェリーの拡充を目指します
- 鉄道輸送の整備を図ります
- 鹿児島新幹線の活用を目指します



働く場を 身近に！

地域経済の底上げは、全産業がバランスよく発展することが重要です。

そのためには、時代を先取りした宮崎らしい産業を興し、振興するとともに既成の分野である商業、観光、生産の各分野が農商工連携などの取り組みの強化などで発展させることが不可欠です。

- 中心市街地の活性化のための施策展開
- アジアを視野に入れた戦略の構築
- ソーラーなど宮崎らしい産業の新規育成
- 農商工の連携による起業の促進

メガソーラー



地球温暖化
防止対策を
発信

宮崎県にふさわしい太陽光を活用するモデル県を目指します。

太陽光発電設備の全県的な普及推進を、家庭を始め、ハウス園芸活用の普及などとともに積極的に取り組みます。

- 公共施設への太陽光発電の導入促進
- すべての一般家庭への太陽光発電の導入促進
- 集合住宅への太陽光発電の導入促進



新たな
観光立県を
目指します

観光は、総合産業です。

交通、宿泊、グルメをとおして、多方面への波及効果が期待できます。

自民党は、中国、台湾、韓国、香港などからの国外客の誘致に積極的に取り組みます。

また、国内旅行の創出、平準化にも力を注ぎ、年休の消化推進などで平日観光の創生など、国民意識の向上に努力いたします。

- 観光地・施設整備の補助制度・基金の創設
- 観光地の健康増進施設の整備促進
- スポーツ関連施設の整備補助

